ででででででででででででででいます。 夜こそ派手に!

光るいきもの

キラキラ、ギラギラ光る夜の海。 いきものたちがじぶんの存在を アピールしているよ。

ヒカリキンメダイ

めの下をギラギラ光らせて登場! 光に引きよせられたエビなどをパクッ と食べるんだ。鬱鬱パクテリア ▶ 9 ページ が光っているんだよ。



ホタルイカ

いつもは暗い深海にいる ホタルイカ。一生に一度、 なの海を海面へとのぼって きて産卵するよ。



しげきをうけると光って、敵をおどろかすよ! じつは、昼も光っているんだけどね……。

サクラエビ

おなかを青く光らせて、深海から海面に登場。 光っているのは、首立っためじゃないんだ。 た。たいる敵にじぶんの姿が見えないようにする ためなんだ。



を 夜になると体がのびて光る! のばした体でえさをつかまえて 食べるよ。

アカモンミノエビ

体に赤いもようがあるエビだよ。敵から攻撃をうけると、青く光る液体をはき だす! 光る液体で相手の目をくらまして、あっという間ににげるんだ。





とカリキンメダイ

ヒカリキンメダイ科 おお大きさ たいちょう 体長 17cm

ちば はちじょうじま りゅうきゅうれっとう 千葉、八丈島、琉球列島 西•中央太平洋

^{しんかい おお いわ} 深海の大きな岩のちかく

たべもの 小動物



ホタルイカ

ホタルイカモドキ科 大きさ がいとうちょう 外套長 7cm にほんかい ほんしゅう しこく たい日本海、本州~四国の太

せいそくいき がしん 水深100~600mくらい

たべもの 動物プランクトン



ウミサボテン

ウミサボテン科 へんたい おお のびたときの群体の大きさ 50cm いしかりかん ふんか かん 一検線 にほん 石狩湾、噴火湾より南の日本 かくち よう にしたいへいよう 各地、インド洋~西太平洋 が すなおくゆきのある湾の砂や 泥の部分

たべもの プランクトンなど



オワンクラゲ

オワンクラゲ科 おお大きさ かさ ちょっけい 傘の直径 **15cm** ほっかいどう きゅうしゅう 北海道〜九州、 ょう たいへいよう インド洋〜太平洋 せいそくいき たべもの プランクトン



サクラエビ

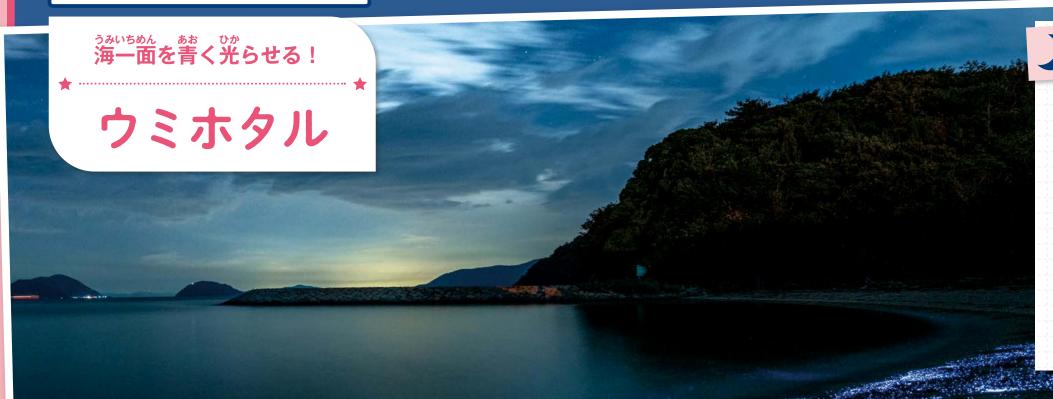
サクラエビ科 おお大きさ たいちょう 体長 5cm とう話けん さがみわん するがわん 東京湾、相模湾、駿河湾 たいわんなん ぶ 台湾南部 ひるま すいしん しんかい 昼間は水深600m(らいの深海 はるすいめんちか
夜は水面近くまであがってくる

たべもの プランクトンなど



アカモンミノエビ

タラバエビ科 ^{おお}大きさ たいちょう 体長 12cm よう たいへいよう すいしん 水深250~850m たべもの 海底の小動物



)での姿

体から光る物質を出す

ウミホタルは、エビやカニと同じ甲殻類のなかまで、成長して も2~3ミリにしかならない小さないきものだよ。夜になるとエサ をさがすために海面へと出てくるんだ。でも、海の中はウミホタル の敵がいっぱい! たべられそうになると、体の中にある光る物質 を出して、敵をいかくするよ。敵がびっくりしている間に、じぶん てま は敵からはなれるんだ。この光は、なかまに敵がいることも伝えて

そして、光は敵をおどろかすだけじゃない。オスがメスに愛を つたえるときにも光を出すよ。光を出しながら、海面近くからクル クルとらせんをえがくように下に向かって深いで、メスにアピール

似ているいきもの

キラキラ光る小さないきもの

人の首では見えないような小さないきものがたくさんいる海。 ウミホタルと筒じ ように光る小さないきものを見てみよう。

*****ヤコウチュウ

^{ラネ} ^{なか} 海の中にプカプカとうかんでくらすプランクトンの ^{あお}ひか を青く光らせるよ。

❤ 発光バクテリア →6,10,21ページ

Dy avish はっこう なか とが 光る細菌だよ。発光バクテリアの中には、魚などに住んで い やどぬし きゅ 生きているものがいるんだ。宿主の魚などからしげきをあ たえられると光るよ。ヒカリキンメダイ ▶ 6 ページ にも







ウミホタル

ゥミホタル科

*** 大きさ 全長 2~3mm

ほっかいどう 北海道をのぞく日本 った のほとんどの地域

とおめさ すなぞこ 遠浅の砂底

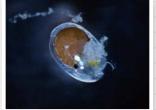
たべもの 死んだ魚など



るの姿

体はとうめいなからにつつまれたような形。 ひるま かいてい すな なか 昼間は海底の砂の中

にもぐっている。



夜に変身する魚

でになると変身する魚がいるよ。 敵に見つからないように色をかえているんだ。 まるでちがう魚になったみたいだね。

カスミチョウチョウウオ

(チョウチョウウオ科)

きれいな黄色が、 茶色になっちゃった。

でであるとくら~い

くる 黒いもようが出てきてる!

くらい色になったね。

タカサゴ

(タカサゴ科)

夜の姿は ゕヸいる 水色とオレンジなんだ! 」。 昼より派手だね。



赤くなっているね。 ねるときに色がかわるんだよ。 ほかにも、えさを食べるときに 赤くなるよ。

クマササハナムロ

(タカサゴ科)





アケボノチョウチョウウオ

(チョウチョウウオ科)



どんな魚が色をかえるの?

チョウチョウウオ科の魚は、派手な色から地 味な色になって、まわりの景色にとけこむよ。

タカサゴ科の魚は、夜になったり、興奮した りすると赤色にかわるんだ。

そのほかにも体の色をかえる魚はたくさんいる。 **黛たちは、色やもようでなかまを見つけたり、 色をかえることでコミュニケーションをとったり** しているんだよ。

どちらも、チョウチョウウオ科の魚だよ。

フエヤッコダイ



ムレハタタテダイ

